

議 事 録

| | |
|-------|---|
| 件 名 | 令和7年度第1回大網白里市環境審議会 会議 |
| 日 時 | 令和7年9月22日（月） 10:00～11:40 |
| 場 所 | 大網白里市中央公民館 2階 会議室 |
| 出席委員 | 【委員】岩崎寛（会長）、上田弘子（副会長）、内山佐智子、島津諭、久我一雄、石井敏夫、木田進、秋葉健 |
| 欠席委員 | 内山秀星、小栗山喜一郎 |
| 事 務 局 | 地域づくり課 石井課長、内山班長、鶴岡副主査、宮本副主査 |
| 配付資料 | 別添のとおり |
| 内 容 | <p>【1. 委嘱状交付】 変更のあった委員へ委嘱状を交付</p> <p>【2. 開会】 進行：事務局</p> <p>【3. 会長挨拶】</p> <p>【4. 議題】 （1）大網白里市環境基本計画に基づく取組の実施状況について 大網白里市環境基本計画の進捗状況について、事務局から行政施策評価表（令和6年度末状況）に基づき説明。 審議会としての評価を審議した。</p> <p style="text-align: center;">基本方針4-1</p> <p>No.6 みどりの資源化事業 ⇒評価 D 委員意見：今後廃材が発生した際には具体的な対策を講じるべき。</p> <p style="text-align: center;">基本方針4-2</p> <p>No.10 ペット糞害対策 ⇒評価 D 委員意見：広報紙だけでなく、他の有効な啓発方法を検討した方が良い。</p> <p>No.12 地盤沈下・地下水汚染対策の推進 ⇒評価 A 委員意見：千葉県と関係市町で必要な会議を開催し、情報共有や対策を講じているため評価できる。</p> |

基本方針 4 - 3

No.4 圃場整備事業

⇒評価 D

委員意見：計画通りに進めてもらいたい。

No.14 マップ作成

⇒評価 D

委員意見：好評のため増刷等について検討してもらいたい。

No.17 農業振興地域整備計画策定業務

⇒評価 D

委員意見：今後、計画の見直しの際には、目標を改めて設定してもらいたい。

基本方針 4 - 4

No.2 雨水貯留槽設置

⇒評価 D

委員意見：改修時に導入を検討してもらいたい。

No.4 新エネルギー公共施設への率先導入（財政課）

⇒評価 D

委員意見：改修時に導入を検討してもらいたい。

No.5 新エネルギー公共施設への率先導入（管理課）

⇒評価 D

委員意見：新築・改修時に導入を検討してもらいたい。

No.8 温室効果ガス排出量の削減

⇒評価 D

委員意見：会議の開催だけを目的とせず、具体策を講じるべき。また温室効果ガスの内訳を分析し、対策の効果が見える化してもらいたい。

No.14 鉄道の利便性向上

⇒評価 D

委員意見：環境問題への配慮や住民ニーズを、継続して JR に要望してもらいたい。

基本方針 4 - 5

No.1 自然環境データの収集整理

⇒評価 D

委員意見：市民と協働で実施方法を検討し、環境教育に繋げてもらいたい。

No.5 環境教育プログラムの展開

⇒評価 D

委員意見：学校からの要望を待つだけでなく、市が積極的に働きかけてもらいたい。

No.8 いきいき市民大学講座

⇒評価 D

委員意見：今後は別の形で環境関連の生涯学習機会を提供することを検討してもらいたい。

No.9 広報・ホームページ学習情報掲載

⇒評価 D

委員意見：どの情報媒体が効果的かを把握するため、「どうやって情報を知ったか」アンケート等で確認すると良い。

No.10 環境人材バンクへの登録

⇒評価 D

委員意見：実際にどれだけ活用されたか確認してもらいたい。

No.12 ボランティア NPO への情報提供

⇒評価 D

委員意見：情報掲載を継続して行ってもらいたい。

No.13 市民参加の推進

⇒評価 D

委員意見：継続して声かけをしてもらいたい。

(2) 次期環境基本計画策定に伴うスケジュールについて
現行の計画が令和8年度で終了するため、次期計画策定に向けたスケジュールを提示。令和9年3月頃の策定を予定しており、審議会と庁内の部会が連携して進めていくこと説明。

⇒委員からは意見等なし。

(3) 市民アンケートの実施について
次期環境計画策定に向け、市民アンケートの実施方法等について事務局より説明。主な変更点は以下の通り。

対象者：前回同様、一般市民1500名（20歳以上を無作為抽出）と、小・中学生（小学5年生、中学2年生）。

方法：全て紙ベースだった前回から、電子アンケートへ変更。

理由：スマートフォンの普及、回答者の負担軽減、経費削減、そして紙資源の消費を減らすという環境意識を考慮したため。

市では小・中学生にタブレット端末が配布されているため、前回同様高い回答率が見込めることを補足。

⇒委員からは反対意見はなく、電子アンケートによる方法が了承された。

アンケートの項目について意見等あれば、10月10日を期限として事務局に回答するよう委員へ依頼。

(4) その他

委員意見：ウミガメの産卵箇所が例年より増えていること、また波乗り道路の工事が収束してきて、ハマヒルガオが見れるようになってきた、地元の自然を子どもたちに知ってもらいたい。

【5. 閉会】